

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

当科ICUの外傷症例における受傷部位と抜管失敗との関連についての検討

1. 対象となる患者さん

2019年4月1日～2023年3月31日の間に当科ICUで人工呼吸器管理を行った外傷患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 救急科 谷口 徹

3. 研究の目的と意義

当科ICUには気管挿管下での人工呼吸器管理を要する患者さんが多く入院されております。人工呼吸器離脱の一つの方法として、気管挿管チューブの抜管があります。

外傷は一般に抜管後再挿管のリスクとして言われており、抜管後再挿管は予後に悪影響を及ぼすことが報告されております。本研究の目的は、当科ICUの診療録を元に、外傷部位と抜管後転帰の関連の有無を調べることです。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、外傷部位と抜管後転帰の関連の有無を調べます。

5. 使用する情報

基本情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、性別

診療情報：抜管後転帰(再挿管の有無)、抜管の有無、退院時転帰、病名、気管切開の有無、人工呼吸管理期間、APACHEⅢ スコア、APACHEⅡ スコア、ICU 滞在日数、再挿管の要因

6. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2025年3月31日

7. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

8. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 救急科 谷口 徹

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：emer@naramed-u.ac.jp